

2 0 2 6 年 度

香川大学経済学部編入学試験（第2次）

問 題 冊 子

小論文

6 ページ

【注意事項】

1. 監督者の「解答始め」という指示があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 「解答始め」の合図と同時に、すべての解答用紙に受験番号を書くこと。
3. 落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所があった場合は、黙って手を挙げて、監督者の指示を受けること。
4. 質問があるときやその他の用事があるときは、黙って手を挙げて、監督者の指示を受けること。
5. 解答用紙は、設問番号ごとに解答すること。
6. 解答は、解答用紙に横書きで記入すること。
7. 解答を訂正する場合は、きれいに消してから記入すること。
8. 解答用紙及び下書用紙は、片面のみを使用すること。

次の文章を読み，末尾の設問に答えなさい。

著作権者の許諾が得られないため、本文を省略しています。

著作権者の許諾が得られないため、本文を省略しています。

著作権者の許諾が得られないため、本文を省略しています。

著作権者の許諾が得られないため、本文を省略しています。

著作権者の許諾が得られないため、本文を省略しています。

著作権者の許諾が得られないため、本文を省略しています。

出典：マシュー・デスモンド著，栗木さつき訳『家を失う人々——最貧困地区で生活した社会学者，1 年余の記録』海と月社，2023 年。原著 Matthew Desmond, *EVICTED: Poverty and Profit in the American City*, Crown, 2016. なお，作題のために一部を改変している。

設問 1 下線部①に関連して，どのようにして，問題の広範囲さと影響の深刻さを筆者が把握していったのか，原著の研究手法に照らして 250 字程度でまとめなさい。

設問 2 下線部②に関連して，「強制退去」させられた家族は，「住まい」を失うだけではなく，どんな影響を受けることになるかと著者は述べているか，400 字以内でまとめなさい。

設問 3 国の別を問わず，「家を失う」こと一般から見える，「家」が果たす役割について述べたうえで，家を失わないためにどんな方策があり得るか，あなたの考えを 500 字以内で述べなさい。